

令和6年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

| | |
|-------|--------|
| 都道府県名 | 01_北海道 |
| 市区町村名 | |
| 自治体区分 | 都道府県 |

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

| 実施自治体名 | 課題の類型1 | 課題の類型2 | 背景・現状・課題の詳細 | これまでの取組状況 | 左記課題の解決のために令和6年度に実施する具体的な取組 | 本事業で達成する目標(アウトカム) | 目標の達成度を測る指標 | 現状の数値 | 単位 | 本年度の目標値 | 本年度の実績値 | アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等) | 目標等の公表先 |
|--------------|-----------|-------------------|--|---|--|---------------------------------|------------------------|-------|----|---------|---------|--|---|
| 01456 愛別町 | ③学校と家庭の課題 | 01 家庭等における学習習慣の定着 | 町内に学習塾がないため、町外へ通わなければならない、その負担軽減と学力向上に向けた取組みの補完が課題 | 錬成会グループのオンラインアプリを利用し、学習の機会を月に2回程度提供。スタッフとして、地域学校協働活動推進員が対応していた。 | 前年同様に錬成会グループによるオンラインアプリを活用しての自宅学習を基本とし、併せて、錬成会及び地域学校協働本部活動推進員等が講師となり、学期内数回程度、集合形式で学習会を開催。 また、学習の取組状況をデータ集計し、通信として生徒及び保護者へ周知し、勧奨を図った。今年度は、自由選択だった教科を限定し、生徒間での話題の共有化による学習意欲の向上を図った。 | 何をやるべきか等自分自身で考え、習慣的に取り組むことができる。 | アプリ利用状況及び生徒・保護者へのアンケート | 34 | % | 100 | 83 | 02 本年度の目標値を下回り、取組の工夫・改善が求められる 学習塾のオンラインアプリ利用状況では、年度途中のバージョンアップにより履歴が削除されてしまった為、詳細は把握できなくなってしまったが、生徒及び保護者へのアンケートから本アプリやテキスト、学校からの宿題、自分で考えての必要な学習への取組習慣について、「概ね身についた。」とする回答を得られた。 次年度は、学校との連携により家庭学習アプリを一人一台端末に導入することで、学習習慣の定着化を図るための環境整備を進めていきたい。 | https://www.town.aibetsu.hokkaido.jp/01/10/03/2132 |